

令和 6 年度 下水道事業会計予算概要

1. 基本的な考え方

下水道事業は、「入間市下水道事業中長期経営計画」に基づき、下水道施設の維持管理を適切に行うとともに、効率的・効果的な事業経営の確保に努め、安定した下水道サービスを提供します。

2. 業務予定量

- ① 水洗化戸数：5 万 9,600 戸 （前年度対比 +896 戸、+1.53%）
- ② 年間総排水量：1,703 万 9,000 m³ （前年度対比 ±0 m³、増減なし）
- ③ 一日平均排水量：4 万 6,682 m³ （前年度対比 +127 m³、+0.27%）

3. 予算規模

35 億 1,040 万 8 千円 （前年度対比 △8,309 万 8 千円、△2.31%）

4. 収益的収入

24 億 1,809 万 4 千円 （前年度対比 △1,111 万 8 千円、△0.46%）

◎ 下水道事業収益の主なもの

- ① 下水道使用料：15 億 2,491 万 3 千円
収入全体の 63.06%を占める。
- ② 雨水処理負担金：1 億 6,639 万 8 千円
地方公営企業繰出基準（総務省通知）に基づく、雨水処理に要する経費に対する一般会計からの負担金。
- ③ 他会計負担金：1 億 2,064 万 9 千円
地方公営企業繰出基準（総務省通知）に基づく、雨水処理負担金以外の経費に対する一般会計からの負担金。
- ④ 他会計補助金：1 億 1,295 万 3 千円
下水道事業の営業助成のための一般会計からの補助金。
- ⑤ 国庫補助金：800 万円
「入間市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、下水道管路施設の

調査を実施するにあたり、国土交通省所管の「防災・安全交付金」を活用。

5. 収益的支出

23 億 8,754 万 4 千円（前年度対比 +259 万 2 千円、+0.11%）

◎ 下水道事業費用の主な事業

① 管路施設調査業務委託：2,721 万 4 千円

「入間市下水道ストックマネジメント計画」に基づく管渠内 TV カメラ調査等を実施。

② 水質調査業務委託：595 万 1 千円

流域下水道接続点の水質及び流量調査と、特定事業場等からの排出水の水質調査の委託。

③ 管渠等修繕：7,117 万円

管渠、マンホール等の修繕を実施。

④ 流域下水道維持管理負担金：5 億 4,524 万 8 千円

荒川右岸流域下水道を維持管理するための費用。汚水処理水量 1,703 万 9 千 m³、処理単価 1 m³あたり税込 32 円で見込む。

⑤ 下水道使用料徴収等手数料：8,158 万 7 千円

下水道使用料の徴収等の事務を水道事業に委託。

⑥ 企業債利息：6,794 万 2 千円

財政融資資金 24 件、地方公共団体金融機構資金 58 件、(株)かんぽ生命保険 11 件と、令和 5 年度借入予定分の償還利子。

6. 当年度純利益

206 万 3 千円の純利益を見込む。

7. 資本的収入

2 億 250 万 4 千円

◎ 資本的収入の主なもの

① 企業債：1 億 2,730 万円

・流域下水道整備事業債：1 億 2,730 万円

② 国庫補助金：4,990 万円

「入間市下水道総合地震対策計画」に基づき、下水道管路施設の耐震化事

業を実施するにあたり、国土交通省所管の「防災・安全交付金」を活用。

8. 資本的支出

11 億 2,286 万 4 千円

◎ 資本的支出の主な事業

① 管渠改築工事：1 億 6,262 万 4 千円

- ・市道 A14 号線外 10 路線污水管渠更生工事 他
- ・下山団地内污水取付管布設替工事（第一工区） 他

② 耐震化工事：1 億 76 万円

「入間市下水道総合地震対策計画」に基づく診断調査の結果、耐震対策が必要と判定された管路施設の耐震化工事を実施。

③ 委託料：6,947 万 6 千円

- ・管路施設耐震診断調査業務委託
- ・施設管理計画策定業務委託 他

④ 荒川右岸流域下水道建設負担金：1 億 2,733 万 4 千円

荒川右岸流域下水道の建設改良に要する費用のうち入間市負担分。

⑤ 企業債償還金：5 億 5,413 万 7 千円

財政融資資金 24 件、地方公共団体金融機構資金 58 件、(株)かんぽ生命保険 11 件と、令和 5 年度借入予定分の償還元金。

9. 資本的収支

9 億 2,036 万円の不足額を損益勘定留保資金等で補てんする。